



【本校の概要】

本校は平成15年度に河瀬高等学校に併設された県立の中学校です。今年3月、第16期生が河瀬高等学校に進学し、第13期生が河瀬高等学校を卒業しました。

本校の校訓である「志成」の言葉どおり、生徒が希望する進路を実現できる確かな学力とたくましさ育てる「魅力と活力ある進学校」として、未来社会に貢献できる人材育成を目指しています。JR河瀬駅から徒歩7分という交通の便の良い場所にあるので、生徒は県内各地から通学しています。

【教育目標】

知・徳・体の調和がとれ、「志成の精神」を身につけ、地域に根差し、国際社会に生きる生徒の育成を目指す。

I. つながりが夢を広げ、未来を拓きます。

基礎基本を確実に身につけさせ、個々の適性に見合った学力向上を図ります。

II. 地域や地球もキャンパスです。

体験学習を充実させ、一人ひとりが自主的・自律的に考え、行動する力を育てます。

III. ゆとりや交わりが豊かな心を育てます。

幅広い交流を通して、豊かな人間性を育み、社会の要請に応えられる人材を育成します。

特色ある教育の有機的統合



2022年 高等学校 創立40周年 中学校 創立20周年

滋賀県立河瀬中学校・高等学校

Shiga Prefectural Kawase Junior
2022年度 学校案内



学習

教科学習の充実

6年一貫教育の特徴を生かした教育課程のもと、基礎・基本の充実と応用力の養成を図ります。また、中・高の教員が協力して学習指導を行い、接続をスムーズにします。

- ▶ 英語・数学は全学年少人数学習指導
- ▶ 土曜日・日曜日を活用した自習室開放
- ▶ 長期休暇に補充学習や勉強会を実施
- ▶ 朝の小テストと放課後の補習を実施
- ▶ 週 31 時間の授業による授業時間確保
- ▶ 多くの最先端の研究に触れることでの学習の興味づけ
- ▶ 高校の学習内容を随所に取り入れた授業

情報教育の推進

自ら学ぶ意欲と社会の変化に対応できる力を身に付けるために、情報活用能力の育成を目標にコンピュータなどの情報ネットワークを活用し、コミュニケーションやプレゼンテーションを行う能力を育成します。



教育課程

中学校			
	1年	2年	3年
1	国語	国語	国語
2			
3			
4			
5	社会	社会	社会
6			
7			
8			
9	数学	数学	数学
10			
11			
12			
13	理科	理科	理科
14			
15			
16			
17	音楽	美術	音楽
18			
19			
20			
21	保健体育	保健体育	保健体育
22			
23			
24			
25	外国語	外国語	外国語
26			
27			
28			
29	道徳	学活	学活
30			
31			
32			
33	総合	総合	総合
34			
35			
36			

高等学校						
	1年	2年		3年		
	全員	文系	理系	文系1	文系2	理系
1	現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語
2						
3	言語文化	文学国語	古典探究	文学国語	文学国語	古典探究
4						
5		古典探究	地理総合	古典探究	古典探究	地理探究
6						
7	公共	地理総合	歴史総合	日本史探究 or 世界史探究 or 地理探究	日本史探究 or 世界史探究 or 地理探究	数学Ⅲ
8						
9	数学Ⅰ※	歴史総合	数学Ⅱ	日演 or 世演 or 地理演	日演 or 世演 or 地理演	数学Ⅲ
10						
11	数学Ⅱ※	数学Ⅱ	数学Ⅲ	政治経済	政治経済	数学Ⅲ
12						
13	数学A	数学Ⅱ	数学B	数学Ⅲ	政治経済	数学Ⅲ
14						
15	化学基礎	数学B	物理基礎	数学Ⅲ	政治経済	数学Ⅲ
16						
17	生物基礎	数学B	物理 or 生物	数学Ⅲ	政治経済	数学Ⅲ
18						
19	体育	地学基礎	化学	化学基礎演習 or 地学基礎演習	英語演習	物理 or 生物
20						
21	保健	体育	体育	生物基礎演習	生物基礎演習	物理演習 or 生物演習
22						
23	芸術Ⅰ	保健	保健	生物基礎演習	生物基礎演習	物理演習 or 生物演習
24						
25	英語 コミュニケーション Ⅰ	英語 コミュニケーション Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ
26						
27	論理・表現 Ⅰ	論理・表現 Ⅱ	論理・表現 Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ
28						
29	情報Ⅰ	家庭基礎	家庭基礎	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ
30						
31	LHR	LHR	LHR	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ
32						
33	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
34						
35	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
36						
37	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
38						
39	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
40						
41	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
42						
43	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
44						
45	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
46						
47	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
48						
49	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
50						
51	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
52						
53	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
54						
55	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
56						
57	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
58						
59	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
60						
61	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
62						
63	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
64						
65	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
66						
67	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
68						
69	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
70						
71	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
72						
73	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
74						
75	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
76						
77	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
78						
79	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
80						
81	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
82						
83	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
84						
85	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
86						
87	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
88						
89	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
90						
91	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
92						
93	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
94						
95	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
96						
97	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
98						
99	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
100						

※令和3年度4月時点での予定です。

※3年生の総合的な探究の時間は通常の日課では行いませんが、特別の日課で集中して実施します。

ICT機器等を活用した教育の推進

本校では、ICT機器等を活用した教育を推進するため、平成29年度にすべての普通教室と特別教室に電子黒板機能付きプロジェクターとスクリーン、書画カメラを設置しました。これにより、視覚的な教材提示が行えるようになりました。動画や資料を見やすく提示することで、興味・関心を高めたり、フラッシュカードやワークシートをスクリーンに映し出し、学習の支援に役立てたりしています。また、デジタル教科書(教師用)を活用し、わかりやすく、学力が身に付く授業を実施しています。平成31年度からタブレット端末等を活用して、探究型の学習活動やプレゼンテーション、意見や考えを交流する活動を取り入れGIGAスクール構想の実現に向け取り組んでいます。



ディベート

後期の「総合的な学習の時間」では、全学年が「ディベート」に取り組めます。論理的に考え、根拠を明らかにしてわかりやすく伝える力、臨機応変に対応する力、チームで協力してよりよい解を見つけ出す力など、今後生きてくる様々な力を養います。



先取り学習

中高一貫教育校としての特色をより明確なものにするために、中学1年生から高校の学習内容も取り入れ、より深く幅広い授業を行っています。学んだことに対して興味・関心を持ち、自ら学ぶ態度を身に付けることができます。そのため、早い時期から大学進学等の目標を持って学習に取り組むことができます。



体験

中1 宿泊オリエンテーション

これから6年間を共に学ぶ仲間と協力することの大切さや、思いやりの心を育てていきます。お互いの交流を深めながら、新しい可能性を探し求めていきます。ここから「志成の精神」が芽生えてきます。



スタートで味わった 充実感

河瀬中学校 3年生
三木 智仁 (日栄小学校卒)

入学してすぐに一泊二日の宿泊オリエンテーションに行きます。僕はこの行事を通して、多くの大切なことを学びました。一つは全員の意見をまとめてベストのものを作り出すことの大切さです。僕は実行委員長としてレクリエーションの内容やスローガンを決めました。様々な意見がある中で、皆が喜ぶ視点を大切に案を練りました。当日、仲間とともにやりきった時の達成感は非常に大きかったです。他には、失敗しそうな場面でもあきらめずに続けることの大切さです。焼き杉や野外炊飯の体験では、日頃の生活で経験できないことにふれることができました。

この充実感をぜひ、味わってほしいです。僕は今後、困難にぶつかっても、この経験を生かして努力していきます。

中2 職場体験

5日間の職場体験を通して、視野を広げ、社会と総合的に関わる実践力を養います。勤労を通して、「生きる力」を育成し、望ましい勤労観・職業観を身に付けていきます。また、異世代間も含めた幅広いコミュニケーション能力も高めていきます。



大人のセカイ、 そのサキドリ

河瀬高等学校 1年生
池田 諒 (東近江市能登川南小学校卒)

ここ河瀬中学校には職場体験学習というものがあります。この体験ではさまざまなジャンルの職場が用意され、生徒はある程度希望に沿ったところで働いてみることができます。私は河瀬中学校のすぐ近くにある、みどり幼稚園で職場体験させていただきました。そこで待っていたのは幼稚園の先生と同じように園児と共に運動したり、ご飯を食べたりする、子供の知るセカイだけではありませんでした。園児の帰宅後の片付け、掃除、飾り付けの用意や書類整理など私達が知らなかった大人のセカイがあったのです。「実際にやってみないとわからないことの方が多いな、働くということは想像より大変なんだな」と感じることができました。この体験学習によって、身近だけど遠い大人のセカイを少しサキドリできたことはすごく良い経験になったと思います。ここで学んだことを意識してこれからの学校生活を送っていきたいです

中3 修学旅行

本校では、3年生の10月に関東方面への修学旅行を実施しています。横須賀市では、外国の方々と一緒にハンバーガーを作りながら国際交流をします。今まで学習してきた英語の力を思う存分発揮できる機会となります。神奈川県三浦市では、民泊をして地域の文化を体験します。

大学訪問も行います。まず東京大学を訪問し、現役学生を講師とするゼミを体験します。一昨年は「飲料マーケティング」というテーマで、どの飲料水が売れるかを、データ分析しながら話し合いました。その後、班別自主研修を行い、都内の大学を1校訪問して校舎見学や大学の説明を受けます。

また、東京ディズニーリゾートにも行き、とても楽しいひとときを過ごすことができます。(令和2・3年度は新型コロナウイルス対策のため長崎方面に変更しています。)



協力すること

河瀬高等学校1年生
高橋 優羽 (彦根市立高宮小学校卒)

私が修学旅行で学んだことは沢山ありましたがその中でも「協力することの大切さ」を感じる場面がかなり多かったです。自主研修の長崎散策では全く知らない土地だったので地図で道を調べる人、地元の人に話を聞く人と班のために全員が色々な視点から協力しようとしていました。このことから私は、協力することはこれからの生活でも欠かせないのではないかと考えます。今後、大学受験への勉強でも1人でするよりも分からないことを教え合って協力する方が相手のためだけでなく自分のためにもなると思います。このように修学旅行で得た知識や経験は今後に生かしていきたいと思います。



修学旅行について

河瀬高等学校1年生
小田 涼乃 (野洲市立中主小学校卒)

修学旅行では長崎を訪れ、原爆資料館やハウステンボス、カステラランドを見学しました。そこでは戦争のことについてしっかり学んだり、仲間との絆を深めたりすることができました。今回は新型コロナウイルスにより、最初は修学旅行を行うかすら危ぶまれる状況でしたが、皆が臨機応変に対応し、限られた中でより良いものにしようと工夫したことで、素晴らしい修学旅行になったと思います。今回の修学旅行で学んだように、異なる環境の時こそ求められる「対応力」。これからも大切にしていきたいです。

アカデミックプログラム (中学校)

本校では、県内外の大学や研究機関における最先端の研究に触れ、幅広い分野の学術内容に興味・関心を広げることを目指すアカデミックプログラムを実施しています。様々な分野の講師から最先端の学術・研究成果についての講義を聞いたり、実習を行ったりすることを通じ、将来に向けて夢と目標を持ち続けながら、今現在の学習の必要性を知り、自ら学ぶ姿勢を育てます。



令和3年度 アカデミックプログラム実施内容(予定)

1年

- ◆荒神山周辺のウォークラリーやプロジェクトアドベンチャーを通し、集団規律の涵養とよりよい集団作りをめざす。
- ◇琵琶湖博物館にてプランクトンの採集・観察。館内見学。
- ◇愛知学院大学から講師を招き、言語の意味やコミュニケーションのメカニズムを探る

2年

- ・トヨタ産業技術記念館の見学を通して、「研究と創造の精神」と「モノづくり」の大切さを学ぶ。
- ・名古屋市科学館での見学を通して、科学の世界を感じ取る。
- ◇長浜バイオ大学から講師を招き、解剖実習。
- ◇滋賀大学から講師を招き、ビッグデータの解析による社会の問題を解決する手法を学ぶ。

3年

- ◆滋賀県内校外学習 自主研修
- ◇滋賀大学から講師を招き、太陽などの天文学を学ぶ。
- ◆修学旅行で長崎を訪れ、原子爆弾の怖さや平和の尊さを学ぶ。
- ◇滋賀県立大学を訪問し、施設見学や模擬講座を体験する。

全学年

- ◇数学サイエンスライターの鍵本聡氏を招き、数学の楽しさや面白さを体験するワークショップ



実体験することの大切さ

河瀬中学校3年生
増田 一謙 (米原市立柏原小学校卒)

アカデミックプログラムでは、物事の「見方や考え方」を学ぶことができます。

1年の校外学習で行った名古屋裁判所では、道徳の授業で体験できない裁判を自分達で行い、人が犯した罪の重さを査定し、人に課す量刑を決める難しさを知り考えさせられました。また、わくわく数学では、四則計算を学び、早く正確に解く考え方や暗記と計算の違いなど、他方面から考える数学の面白さを教わりました。アカデミックプログラムでの体験を通して、実際に自身で体験することで、視野を広げ、物事をあらゆる角度から見つめる大切さを気付かせてくれました。



国際理解教育

本校では、次世代の国際社会で活躍できるグローバル人材育成を目指し、オーストラリアへの海外短期派遣研修を実施しています。現地の高校との国際交流や異文化理解体験、語学・文化研修などを通じて、国際感覚を磨き、視野を広げる取り組みを実施しています。
(令和2・3年度は新型コロナウイルス対策のため中止)



素敵な 11 日間



河瀬高等学校 1 年生
安田 奏 (愛荘町立愛知川小学校卒)

当日まで不安な気持ちでしたが、いざオーストラリアに着くとわくわくに変わりとても楽しい 11 日間を過ごすことができました。

ホームステイ先は明るく元気なホストマザーの家で未熟な英会話も同じステイ先だった先輩に助けをもらいながら少しずつ話していけるようになりました。ホストマザーに出会い、学校では最高のパーティと過ごし、たくさんの友達ができ、お店での会話など現地の人との交流は自分の中で大切な経験となっています。またこのような機会があれば参加したいと思います。

学校行事

●河瀬中学校の一年(主な学校行事)

4月	入学式、1学期始業式、宿題考査、 宿泊オリエンテーション(1年)、 全国学力学習状況調査(3年)
5月	アカデミックプログラム(全学年)、 授業参観・親子講演会・部活動説明会、 春季総体・吹奏楽祭、中間考査
6月	学園祭(体育祭・文化祭)
7月	期末考査、保護者会、1学期終業式、 夏季総体、補習(1・2年)
8月	海外短期派遣研修(希望者)、彦根市総体、 2学期始業式、宿題考査、夏休み勉強会(3年)
9月	職場体験(2年)、学力推移調査、 アカデミックプログラム(全学年)
10月	アカデミックプログラム(全学年)、 中間考査、修学旅行(3年)、 秋季総体
11月	アカデミックプログラム(全学年)、 ボランティア花植
12月	GTEC、期末考査、保護者会、 2学期終業式
1月	3学期始業式、宿題考査、百人一首大会、 学力推移調査
2月	学年末考査、学習発表会(全学年)、 卒業テスト(3年)
3月	球技大会、修了式、卒業式



●河瀬中学校の一日

朝の会(朝読書)	8:35 ~ 8:50	<ul style="list-style-type: none"> ●木曜日に、7限授業があります。 ●下校時刻は、季節により変動します。 ●2学期から5限が5分早く始まります。 ●中学2年生以上は朝読書にかえて朝テストを週3回実施します。 ●中学1年生も2学期から小テストを行います。
第1限	8:55 ~ 9:45	
第2限	9:55 ~ 10:45	
第3限	10:55 ~ 11:45	
第4限	11:55 ~ 12:45	
昼食	12:45 ~ 13:05	
昼休み	13:05 ~ 13:25	
第5限	13:30 ~ 14:20	
第6限	14:30 ~ 15:20	
帰りの会	15:25 ~ 15:40	
清掃	15:40 ~ 15:50	
部活動	~下校時刻	



学園祭（体育祭・文化祭）

中学生と高校生が協力し合って、多彩な生徒会行事を運営していきます。幅広い生徒間交流を通して豊かな人間性をはぐくみ、思いやりの心や協調性を育てていきます。中学生と高校生がお互いに競い合い、無限の可能性を引き出し、磨き合っています。体育祭では、中学生と高校生と一緒に走るなど、中高一貫教育校ならではの光景が見られます。



仲間と作り上げたもの



河瀬高等学校 1 年生

田中 暖人（野洲市立祇王小学校卒）

例年、文化祭では中学一、二年生が合唱コンクールに取り組みます。私は二年とも男声パートのパートリーダーをしました。二年の時、難しい曲に自分も含めて苦戦していました。そのため、パート内がまとまらず、さらには全体がまとまらない日々が続いていました。しかしある日、合唱が得意な友人が、私にアドバイスをくれました。たくさん仲間で私を支えてくれました。すると、他の男声パートのメンバーもだんだん協力してくれるようになり、最後には最優秀賞を取ることができました。私はコンクールが終わったときにこの仲間と共に作り上げた合唱は最高だと思いました。このような体験が河瀬中学校ではできません。皆さんもぜひ参加してみてください。

仲間と一つのことを作り上げる



河瀬高等学校 1 年生

居藤 紫帆（米原市立米原小学校卒）

体育祭では中学限定の「CHU 演」という種目で、二チームに分かれて三年生が考えたダンスを踊ります。学年の違いがあっても先輩後輩が関わりながら、相手チームに負けないように練習し、楽しく過ごすことができました。文化祭では合唱に取り組みました。リーダーを中心にクラスで一つになったことで、このクラスでよかったと思えるほどの思い出になりました。また、中高一貫校ならではの交流があり、私自身楽しみにしていた一つが高校生の模擬店や展示でした。他の学校ではあまりできないことをぜひ体験してほしいです。

創造



河瀬高等学校 1 年生

林 咲那（彦根市立稲枝東小学校卒）

昨年は、新型コロナウイルスの影響で学園祭は中止になりました。例年は、自分たちで構成や演出を考えたミュージックパフォーマンスを披露しています。同学年の仲間たちと協力しながら、一から自分たちのオリジナル作品を作り上げます。私は観客席から見えていたが、先輩方が音楽に合わせ、踊ったり歌っている姿は、本当に楽しそうで、三年生になるのが楽しみで仕方ありませんでした。短い時間の中で、一つの作品を作り上げるには試行錯誤が必要です。一人では成し得ない協力することの大切さを感じさせてくれる機会だと思います。私達は経験出来ませんでしたが、計り知れない達成感と喜びがあると感じました。ミュージックパフォーマンスが出来なかったことは本当に残念でしたが、皆さんにはぜひ河瀬に入って、この貴重な体験をしてもらいたいと思います。

部活動

中学生生活をより楽しく充実したものにする一つに部活動があります。部活動は、平日の放課後や休日に、顧問の先生の指導のもと、部長を中心に生徒が自主的に活動するものです。この活動を通して、自主的・実践的な態度を育成し、集団活動における社会性を身につけていきます。中高6年間継続しての活動を基本としており、異学年生徒との交流を通して豊かな人間性を育てていきます。

現在活動している部活動（令和2年度）

運動部

- 陸上競技※
 - 卓球
 - 剣道※
 - 軟式野球
 - 女子バスケットボール
 - 女子バレーボール
- （※は中高合同）

文化部

- 吹奏楽
- 美術
- 科学
- 書道
- 写真
- 放送
- 文芸
- 茶華道
- E.S.S.
- ホームメイキング（全て中高合同）



主な実績（令和2年度）

●書道部

- <読売紙上書道滋賞展>
- 一席 1名 三席 2名
- <令和2年度「豊かな言の葉書道展」>
- 中日新聞社賞 1名 特選 1名

- <第13回滋賀読売書道大会>
- 守山市教育長賞 1名
- 団体賞

●陸上競技部

- <滋賀県U16陸上競技秋季大会>
- 200M4位 1名
- 走り高跳び 8位 1名

- <第66回全日本中学生通信陸上競技大会>
- 走り幅跳び 5位 1名
- 200M 7位 1名
- 吹奏楽部
- <第49回滋賀県アンサンブルコンテスト>
- 打楽器 4重奏 金賞



目標に向かって

河瀬中学校3年生
岡本 怜歩（長浜市立長浜小学校卒）

私は陸上競技部の女子キャプテンをしています。陸上競技部では、最後まで一貫してやり遂げるといふ意味をもつ「執念」という言葉のもとに日々練習を行なっています。目標は、夏季総体で1人でも多く入賞し、近畿大会や全国大会などといった大きな舞台で活躍することです。日々の練習はきつく、辛いかもかもしれませんが、その努力が報われ、大会で自己ベストが出たときの喜びはとても大きいです。コロナウイルスの影響で練習や大会が少なくなることもあります。陸上競技部は活気に溢れ、笑顔を大切に、目標に向かって突き進みます。



美術部だからできること

河瀬中学校3年生
志賀 朋佳（近江八幡市立桐原小学校卒）

私は美術部の部長として、いつも絵の制作に励んでいます。美術部では、当たり前ですが絵を描きます。ただ、家で絵を描くのと違うところは絵を描いているのが自分だけではないということです。他の人の絵を見られるのはかなりいいことだと思います。中1の間は同じモチーフをみんなで作ることが多いのですが、仕上がりが全然違うことがあります。人の絵を見て、様々な発見が生まれることがあります。そこから次の絵を描く時にその発見を生かすことで自分のスキルがどんどん上がっていくのです。

進路

河瀬中学校では特定の分野に偏ることなく、系統的・継続的に幅広く学習し、自己実現に向けて、力をつけていきます。また、アカデミックプログラムや進路学習をとおして、様々な学問や職業について知り、視野を広げ、早くから高校卒業後の進路や自らの将来像について考える機会を用意しています。

高校3年卒業時の進路状況 (H28~R2)

学校名	卒業年度 令和 2年度	元年度	平成 30年度	29年度	28年度
国立大学					
北海道大				1	
北海道教育大旭川			1		
岩手大					1
山形大	1				
筑波大	1				
東京外国語大		1			
東京藝術大		1			
お茶の水女子大		1			
横浜国立大	1	1			
富山大	1			1	
信州大		1	1	1	
福井大	1				
岐阜大		1	1		
静岡大	3			1	
名古屋大	1	1			
名古屋工業大	2			1	
愛知教育大		1			
三重大				1	
滋賀大	4	4	8	6	3
滋賀医科大			1	1	1
京都大	1			2	
京都工芸繊維大					1
大阪大			1	1	
大阪教育大	1			1	
神戸大	4	1	2	1	
岡山大	2	1	1	1	
広島大		3			
鳥取大			1		
島根大			1	2	
山口大			1	1	
香川大	1				
徳島大	1				
高知大	2				
九州大					1
大分大		1			
鹿児島大				1	
国立大 計	23	21	18	24	8
公立大学					
高崎経済大			1		
山梨県立大	1				
埼玉県立大		1			1
首都大東京			1		
神奈川保健福祉大		1			
長岡造形大			1		
新潟県立大		1			
富山県立大				1	1
敦賀市立看護大			1		
福井県立大	1	1			
静岡文化芸術大			1		
愛知県立大		1			
名古屋市立大					1
滋賀県立大	10	11	10	13	14
京都府立大	3				1
京都市立芸術大		1			
福知山公立大				2	
大阪府立大	1		1	1	
神戸市外国語大					1
公立鳥取環境大			1		
島根県立大			1		
尾道市立大		1		1	
福山市立大		1			
広島市立大		1		1	
山口県立大	1				1
市立山口東京理科大	1				
愛媛医療技術大		1			
高知県立大	1		1	1	
公立大 計	19	19	21	20	20

私立大学					
創価大		1			
津田塾大		1			
東海大		1			3
東京農業大		2		3	
東洋大					1
日本大			1	1	1
明治大			2		
明治学院大	1				
立教大		1			
早稲田大			5		
金沢工業大	7	3	3	4	7
岐阜協立大	15	5	1	22	11
岐阜女子大		2	2	1	3
岐阜聖徳学園大	17	2	11	1	6
中京大	4			1	
名城大				4	1
成安造形大	7	3	3	2	2
長浜バイオ大	35	27	7	35	29
聖泉大	8	8	21	9	9
びわこ学院大	7	8	3	3	18
びわこ成蹊スポーツ大	2		4	4	6
びわこリハビリ専門職大	7	7			
大谷大	86	9	27	12	22
京都外国語大	17	9	4	6	6
京都華頂大		1	2	4	9
京都看護大	3	1	6	7	5
京都光華女子大	14	8	13	24	10
京都先端科学大	22	10	8	7	5
京都産業大	38	17	19	39	26
京都女子大	7	1	18	9	8
京都精華大	8	8	2	1	1
京都橋大	104	51	98	79	92
京都ノートルダム女子大	4	11	6	4	2
京都文教大	7	9	2	5	13
京都薬科大	2			1	
同志社大	15	10	7	6	7
同志社女子大	10	3	2	2	7
花園大	13	2	10	4	
佛教大	54	19	29	21	30
立命館大	55	40	17	22	35
龍谷大	98	30	46	50	107
追手門学院大	15	4	3	2	2
大阪学院大	5	4		1	2
大阪経済大	5	4			
大阪経済法科大	5	1		2	2
大阪工業大	1	8	1	2	2
大阪産業大	25	4	7	11	13
大阪体育大	1	7	2	2	2
大阪電気通信大	10	3	3	4	12
大阪薬科大		1			
関西大	6	9	5	2	4
関西外国語大	2	3	2	10	6
近畿大	14	5	3	14	11
摂南大	4	6			1
大和大	7	2		2	
関西学院大		8	1		
神戸学院大	8				
甲南女子大	4				
畿央大	7				2
その他	19	57	79	49	25
私立大学合計	805	436	485	494	566



中高一貫校の メリット

立命館大学
経営学部 経営学科
野々口 樹 (県立河瀬中学校卒)

河瀬中学校の強みは高校生とともに活動する体験からほかの中学ではできないような経験をできることにあります。学園祭では中学・高校が合同で開催するからこそその規模の大きなものができ、部活動では高校生の先輩との交流の場となり活動のレベルアップだけでなく高校生がどんなことをしているのかを身近に感じることができます。

勉強面でもその違いは顕著で、高校受験がないからこそ中学三年生の後半には高校の内容の勉強を始めるなど中学の頃から大学受験を見越した学びをすることができます。

河瀬中学での三年間には多くの成長の機会があります。それをいかして皆さんが実りある学生生活を送ることを願っています。



中高一貫校で学んで

横浜国立大学
経営学部 経営学科
明事 巧馬 (県立河瀬中学校卒)

河瀬中学校では中高一貫の特性を活かして、良い意味で中学校らしくない貴重な経験ができます。学園祭では高校が主体となって活動するため、他のどの公立中学校よりも大規模な催しに参加、体験することが可能です。また、日常の生活に於いても高校の先輩との距離が近く、日々のことから受験のことまでたくさんのアドバイスを受たり、生徒ホールで勉強している高校三年生を見て、自分も刺激を受けたりすることもあります。

また高校との交流だけでなく、河瀬中学校独自のアカデミックプログラムや中学三年での大学訪問などで、より広い視野と知識を獲得することができます。これによって、より多方面から自分の高校生活、そしてさらにその先の大学進学、そして社会進出までの自分の将来を考えることができます。

皆さんもこの河瀬中高で将来につながる有意義な学校生活を送れるようお祈りします。

令和3年度 学校説明会案内

第1回

日時：令和3年8月5日(木) 午後1時30分から4時

場所：滋賀県立河瀬中学校

内容：本校の特色や学校生活の紹介、入試についての説明、部活動見学など

第2回

日時：9月25日(土) 午前9時30分から12時

場所：滋賀県立河瀬中学校

内容：本校の特色や学校生活の紹介、入試についての説明、部活動見学など

※諸般の事情により変更することもありますので、詳細については本校ホームページなどをご確認ください。



新改装図書館



図書館入り口



本校の制服



改装されたトイレ



滋賀県立河瀬中学校

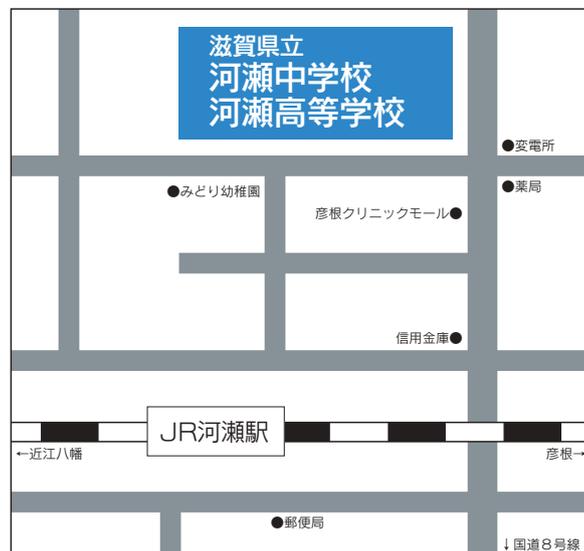
〒522-0223 滋賀県彦根市川瀬馬場町 975

TEL：0749-25-2200

FAX：0749-28-2935

URL：<http://www.kawase-h.shiga-ec.ed.jp/>

河瀬駅から徒歩7分



このパンフレットは再生紙を使用しています。